

//////////
いわて マナビィ マガジン

No.189 2019. 11.25

//////////
先日、盛岡で初雪を観測しました。県内では、すでに10cm以上の積雪を観測している地点もあります。冬本番がすぐそこまで来ていますね。

さて、今回のマナビィ マガジンは、「推進センター事業報告」と「センター情報（12月）」「推進センターのFacebookとTwitterの開設」についてです。

推進センター事業報告

◆人づくり・地域づくり関係職員等研修講座（県南地区）◆

【実施日】令和元年10月4日（金）

【会場】一関地区合同庁舎（一関市）

【研修内容】

○講義・演習「味方が増える クレーム対応」～相手への誠意が伝わる聴き方、話し方のコツ～

[講師]コミュニケーションアドバイザー、電話対応技能検定指導員・試験官、産業カウンセラー 田原 美晴 氏

※相手への誠意が伝わる話の聴き方、話し方等を講義と演習から学びました。

【受講者からの感想】

・クレームを「苦情」とらえるよりも「ご意見」ととらえるかが大切だと思った。初期対応で相手から信頼されるような対応に心がけたい。

（教育事務所・社会教育主事）

・クレームを受ける側の気持ちだけでなく、お客様の気持ちを第一に考え、今後対応できるようにしていきたいと思った。

（市町生涯学習・社会教育関係職員）

◆復興支援セミナー（県北会場）「学校支援地域コーディネーター・地域学校協働活動推進員等研修会」◆

【実施日】令和元年10月11日（金）

【会場】久慈地区合同庁舎（久慈市）

【研修内容】

○実践発表「学校と地域の連携・協働の取組」

①大槌町：「大槌町の地域学校協働活動とコーディネーターの役割」

【発表者】大槌町教育委員会 地域学校協働本部

学校支援地域コーディネーター 木村 里美 氏

大槌町教育委員会 学務課 指導主事 八重樫 英広 氏

②久慈市：「学校と地域をつなぐコーディネート」

【発表者】（元）久慈市立大川目中学校

学校支援地域コーディネーター 野里 美紀 氏

※学校と地域の連携において、学校支援を効果的に進めるためコーディネートのあり方等を、具体的な発表から学びました。

○情報交流「明日につながる実践交流」

【コーディネーター】

県立生涯学習推進センター 社会教育主事 佐藤 和行

【アドバイザー】大槌町教育委員会 地域学校協働本部

学校支援地域コーディネーター 木村 里美 氏

大槌町教育委員会 学務課 指導主事 八重樫 英広 氏

（元）久慈市立大川目中学校

学校支援地域コーディネーター 野里 美紀 氏

※それぞれの地域の実践を交流しながら、今後の活動につながるためのネットワークの構築を行いました。

【受講者からの感想】

・大槌町や大川目中の実践をとおして、タイプの違う2つの活動を知ること、学校支援地域コーディネーターの役割や仕事内容が明確になってきた。（放課後児童子ども教室に係わるコーディネーター）

・今後の推進のためには、コーディネーターの果たす役割がとても大きいと感じた。そのための研修計画や予算的な整備は必然だと思う。
(学校関係者)

◆子どもの学びを支えるセミナー（県北会場）～子どもの生き方にアプローチする事業及び教育プログラム～◆

【実施日】令和元年10月25日（金）

【会場】二戸地区合同庁舎（二戸市）

【研修内容】

○講義「10年後の地域を担う人材育成」

[講師]特定非営利活動法人 未来図書館

主任コーディネーター 恒川 かおり 氏

※地域に愛着を持ち、10年後の地域を担う人材育成を、子どもと大人が直接学び合う未来図書館のキャリア教育から学びました。

○演習「かだる」プログラム体験

[講師]特定非営利活動法人 未来図書館

主任コーディネーター 恒川 かおり 氏

※県内各地の学校や自治体で実施されている「かだる」プログラムを体験しました。

【受講者からの感想】

・講座をとおして、「自分はどう生きたいのか」という軸を持てるかどうか、子どもたちの未来の土台になっていくのを感じた。人と人との関わりの中でこそ、子どもたちが育つと同時に関わる大人も育つことができるのだとも感じた。(学校関係者)

・人材育成と言っても「仕事に役立つ能力」だけでなく、心の育成ができなければならないと感じた。また、その具体的な過程として「思い」による共同についても考えさせられた。

(NPO法人・地域づくり関係者)

センター情報（12月の事業）

(1) 広報スキルアップ研修講座②（12/5）

【対象】

- ・市町村の生涯学習・社会教育関係職員（公民館・地区センター、図書館・博物館等の職員、地域学校協働活動推進員を含む）
- ・県の生涯学習・社会教育関係職員

【会場】 岩手県立総合教育センター 技術情報棟（花巻市）

【研修内容】

○演習1「超初心者のためのWordのテクニック向上講座」～テクニックを学ぼう～

[講師] 県立生涯学習推進センター 主任社会教育主事 湊 一徳

○演習2「超初心者のためのWordのテクニック向上講座」～テクニックを使い、チラシを完成させよう～

[講師] 県立生涯学習推進センター 主任社会教育主事 湊 一徳

【おすすめポイント！】

◎チラシ等を作成する際に使えるWordのテクニックについて初級者向けの演習を行います。基本的なWordの機能（図形やワードアート）の知識とそれらを組み合わせる技術を学びます。

◎演習1で学んだ技術を使い、実施に、チラシを作成します。

(2) 復興支援セミナー（宮古会場）「宮古地区社会教育関係職員研修会」～ファシリテーションによる市民の主体性を引き出す手法～（12/6）

【対象】

- ・市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員（図書館職員を含む）
- ・首長部局の地域づくり関係職員
- ・地区センター・公民館等職員

・地域コーディネーター・地域学校協働活動推進員 等

【会場】宮古地区合同庁舎（宮古市）

【研修内容】

○講義・演習「市民の主体性を引き出すファシリテーションとは」

〔講師〕 弘前大学大学院 地域社会研究科 准教授 土井 良浩 氏

【おすすめポイント！】

◎講義では、市民主体性の地域づくりの事例を用いてファシリテーションの基礎について学びます。

◎演習では、ファシリテーションによる市民の主体性を引き出す手法について、グループワークをとおして体験します。

★事業の詳細（要項、チラシ、申込様式）につきましては、こちらから！！

↓↓↓

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/31youkou/31youkou.html>

推進センターの「Facebook」と「Twitter」の開設

当センターでは、「まなびネットいわて」の「facebook」と「Twitter」を開設いたしました。

★事業の様子や各種最新情報等も掲載します。どうぞご覧ください！

「まなびネットいわて facebook」

↓↓↓

https://www.facebook.com/manabinetiwate/?ref=page_internal

「まなびネットいわて Twitter」

↓↓↓

<https://twitter.com/manabinetiwate>

※「まなびネットいわて」のホームページからも入ることができます！



このメールマガジンは、県内小中学校、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡ください。⇒ E-mail ; kouji-kumagai@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターHP「まなびネットいわて」で閲覧できます。⇒ <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

左下の「発行物・刊行物」>「いわてマナビィマガジン」をクリック

★ 携帯・スマホで受信の場合、メールが届かないことがあります。迷惑メール対策として、特定の発信者からのメールのみを受信するドメイン指定受信機能と思われます。受信設定の指定メールアドレス欄に「pref.iwate.jp」の設定をお願いいたします。



発行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編集：熊谷 浩二